

# かしま

# HOT通信

11月号 Vol.298

平成29年(2017年)11月1日発行

■編集/かしま病院広報委員会  
■発行/社団法人養生会  
〒971-8143  
福島県いわき市鹿島町下蔵持字中沢目22-1  
tel.0246-58-8010(代) fax.0246-58-8088

ホームページ <http://www.kashima.jp>

かしま病院

検索

携帯サイト <http://www.kashima.jp/m/>

インターネット閲覧機能搭載の携帯電話から、クリニックかしまの診療科情報をご覧いただけます。



ご意見・ご感想は...  
上記住所へ郵便、またはE-mailでお送り下さい。  
かしま病院広報委員会(井沢 宛)まで  
k-izawa@kashima.jp

## 巻頭特集

1 2 抗生物質・抗菌薬が効かなくなる未来に立ち向かえ!  
「AMR対策 いきまあーす!  
みんなにもできることがあるんだ」

かしま女子的ちょっと井戸端会議

3 糖尿病のおはなし

かしま糖尿病サポートチーム

「第12回 福島県地域リハビリテーション  
研究大会・研修会」のお知らせ

4 コラム ひんがら目(125)

「頻発する車社会のトラブル」

呼吸器科 部長 山根 喜男

ようこそ家庭医療へ!

リハビリPOST

イベント開催予定のお知らせ

かしま荘通信



## 2017年度 養生会 特別講演会

演題

これだけは知っておきたい

# 「これから医療はこう変わる」

講師



伴 正海 先生

厚生労働省 医政局 地域医療計画課  
医師確保等地域医療対策室 病床機能報告分析支援専門家

日時

平成29年 11月11日(土)  
13:30 ~ 15:00

場所

養生会かしま病院  
コミュニティーホール

医療関係者であれば、どなたでも出席頂けます。多くの方々の参加をお待ちしています。

申し込み、問合せ先 / かしま病院 地域医療連携室 TEL.0246-76-0350

## 巻頭特集

## 抗生物質・抗菌薬が効かなくなる未来に立ち向かえ!

# AMR対策 いきまあーす!

みんなにもできることがあるんだ



このキャンペーン、  
皆さんご存じでしたか?

厚生労働省が、平成29年9月からAMR対策キャンペーンを始めました。AMRとは、薬剤耐性(Antimicrobial resistance)の略語です。

1928年に抗生物質の一つであるペニシリンが、アレクサンダー・フレミング博士により発見され、細菌感染症の治療に大革命が起こりました。それまでは死に至るような重篤な病気が、治るようになったのです。ところが、それから僅か100年程の間に、それまで抗菌薬が効いていた細菌の中から、抗菌薬が効かない細菌が多数現れ始めました。このままでは、治る病気が治らなくなってしまう。そんな危機的な事態が、もう目の前に来ているのです。

### 抗生物質、抗菌薬とは

細菌やウイルス、寄生虫などの病原体が、体内に入って引き起こされる病気を感染症といいます。その中で、細菌が原因の感染症の治療に有効なのが、抗生物質や抗菌薬と呼ば

れる薬です。抗生物質は、もともと微生物が作り出した自然由来の化学物質を指します。青カビが作るペニシリンは、村上もとか先生原作のマンガをドラマ化した「ミズ・仁」で知った方も多いかも知れません。現実には前述の通り、ペニシリンは、1928年にアレクサンダー・フレミング博士が発見しました。その後、技術の進歩により、細菌に有効な完全な化学合成の薬が作り出されました。従来からあった微生物由来の抗生物質に、この化学合成の薬を含めて、抗菌薬と呼んでいます。抗菌薬は、細菌に有効な薬全般を指しています。

### 細菌とウイルスの違い

細菌とウイルスは、病原体になり得るといふ共通点がありますが、全く異なるものです。

細菌は、1つの細胞で出来ている単細胞生物です。水、栄養、温度など、その細菌に適切な環境が整っていれば、人間や動物などの生物に寄生しなくても、単独で生存、増殖出来ます。大きさは、人の細胞の10分の1程度で、光学顕微鏡でも見ることが出来ます。

ウイルスは、核酸(DNAやRNA)がタンパク質の殻に覆われただけのとても単純な構造で、細胞を持ちません。単独では生存できず、生物の細胞内だけで生存、増殖することが出来ます。大きさは、細菌の20分の1、人の細胞の200分の1程度で、電子顕微鏡でしか見ることができません。